

### 夫婦げんか

今日は日曜日。隣では1日何べん夫婦げんかをするのだろう。ほとんどひっきりなしだ。そんなに憎いなら、いつそのこと別れてしまったらと、ハタでは考えもするが、本人同士はいつになっても叩き合いながら、しかも別れようとはしない。何という夫婦だ。夫婦の別れ話をぼくは何べん聞かされたことか。別れましょう、別れましょうと言いつつながら一生別れずに、一緒に死んでいくんだろう。その時、やっぱり別れなくて良かったと思うのだろうか。

自分の亭主にホーキで叩かれたあとをさすりながら、その亭主のためにメシを炊いているあの女房。ホーキで叩きまですた女房の炊いたメシを食べて、その上弁当にまでつめていくあのオヤジ。

(一九五三・一一)